



清光学園

りよ^だ

第14号

みずきだんごの木をバックにして、すまし顔の幼児さん。

児童養護施設 清光学園
園長 大 畠 啓 一
岩手県稗貫郡石鳥谷町
北寺林10-168-65
t e l : 0198-45-5173
e-mail:
seikougakuen@crux.ocn.ne.jp
発行日 平成16年3月1日

「子ども達と共に」

園長 大畠 啓一

先日、三人の高校生が無事卒業し、社会に巣立っていきましました。近年の就職難にもめげず、前向きにチャレンジして良い結果をつかみ取れたことは彼らにとって大きな自信と成長になったはずです。私自身、「よく頑張ったな」と嬉しく、安堵の思いでいます。

さて最近、児童虐待事件が次々と報道され心痛むところですが、各地域で児童虐待防止ネットワークが組織され、活動しているところですが、残念で仕方ありません。

岩手県内の児童養護施設へも虐待を受けた子ども達の入所は増えている状況です。施設では単に身辺のお世話することだけでなく、関係機関と連携した取り組みで、家庭復帰できるような支援をしています。子育てがなかなかうまくできない現在の家庭にとつてこれは大きな手助けとなると思います。そして、これは施設が健全な家庭の構築を図れる役割であり、機能でもあります。

国の施策としてもこのような子ども達へのケアのの一つとして「心理療法担当職員の配置」、「家庭支援専門相談員の配置」が成されました。いろいろな角度からアプローチし改善がしやすくなったり、家庭調整の強化を図り、早期の家庭復帰を目指せるようになったことは、先に述べた機能を押し進める上で大変喜ばしいことであります。

清光学園においても今後、新たな展開を進めれるよう吟味検討していきたいと考えます。この春で創立二十六年目を迎えようとしていますが、「太陽のごとく明るくたくましく」をモットーにして、大勢の子ども達と職員が共に歩んで築いてきた心温まる伝統を大切に歩んでいきたいと思えます。

本部会計貸借対照表

平成 15 年 3 月 31 日現在

社会福祉法人 青松会

本部会計

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
01流動資産	3,827,177	11流動負債	0
01現金	0	01経常資金借入金	0
02預金	3,827,177	02未払金	0
03有価証券	0	03未払費用	0
04立替金	0	04仮受金	0
05仮払金	0	05預り金	0
06前渡金	0	06前受収益	0
07前払費用	0	07施設会計借入金	0
08貸付金	0	08特別会計借入金	0
09施設会計貸付金	0	09その他の流動負債	0
10特別会計貸付金	0	12固定負債	0
11未収金	0	01設備資金借入金	0
12その他の流動資産	0	13引当金	0
02固定資産	153,648,310	01退職給与引当金	0
01建物	150,004,610	02特定引当金	0
02固定資産物品	2,643,700	負債合計(A)	0
03土地	0	21基金	153,648,310
04建設仮勘定	0	01基本財産基金	151,004,610
05権利	0	02運用財産基金	2,643,700
06投資有価証券	0	22積立金	0
07その他の固定資産	1,000,000	01建設積立金	0
		02固定資産積立金	0
		03その他の積立金	0
		23繰越金	3,827,177
		01前期繰越金	3,943,198
		02	-116,021
		純財産合計(B)	157,475,487
資産合計	157,475,487	負債・純財産(A+B)	157,475,487

施設会計貸借対照表

平成 15 年 3 月 31 日現在

児童養護施設 清光学園

施設会計

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
51流動資産	26,215,930	61流動負債	6,778,862
01現金	14,087	01未払金	6,171,837
02預金	25,948,132	02未払費用	0
03有価証券	0	03仮受金	0
04立替金	0	04預り金	607,025
05仮払金	0	05前受収益	0
06前渡金	0	06本部会計借入金	0
07前払費用	210,740	07その他の流動資産	0
08貸付金	0	62引当金	49,620,235
09本部会計貸付金	0	01人件費引当金	18,026,000
10未収金	42,971	02修繕引当金	19,933,040
11その他の流動資産	0	03備品等購入引当金	11,661,195
52固定資産	82,707,319	04予備費	0
01固定資産物品	33,087,084	負債合計(A)	56,399,097
02投資有価証券	0	71運用財産基金	33,087,084
03その他の固定資産	49,620,235	01運用財産基金	33,087,084
		72繰越金	19,437,068
		01前期繰越金	19,229,255
		02当期繰越金	207,813
		純財産合計(B)	52,524,152
資産合計	108,923,249	負債・純財産(A+B)	108,923,249

社会福祉法人 青松会
役員紹介

- 理事長 石森 絢子
理事 八重樫 眞也
" 高橋 琇
" 八重樫 文子
" 高橋 一栄
" 大富 静信
" 大畠 啓一
" 石森 富春
監事 両川 哲男
" 高橋 修

(任期) 自 平成十五年六月十九日
至 平成十七年六月十八日

人事 (採用)

特別指導員 福山 慎一
平成十五年四月一日

清光少年消防クラブ
活動報告

清光少年消防クラブの夜警活動がこの冬も行われ、寒い中「マッチ一本火事の元」、「戸締まり用心火の用心」と、子どもたちの元気の良い声が地区内に響き渡りました。この消防クラブは昭和六十二年四月に発足し小学生から中学生を対象に火災予防に関する知識を深める学習や実践活動を取り組んでいます。毎月一回、火災や地震などの想定で避難訓練や屋外消火栓を用いた放水訓練の実施、また、地域への感謝の意を込めて年末年始に夜警活動を続けています。これらの成果が認められ、今まで岩手県知事や岩手県消防協会長より感謝状、日本善行会より青少年善行表彰を受けてお

ります。昨年は全国少年消防クラブ運営協議会(会長 石井隆一消防庁長官)より「優秀な少年消防クラブ」表彰を受賞しました。栄誉ある全国表彰にクラブ員は、努力の積み重ねが結びついたと語り合い、感激したところでした。

これからも、防災活動の他にもいろいろな地域活動に積極的に取り組み、貢献しようとして皆意気込んでいます。



▲ 日本消防会館ニッショーホールにて「優良な少年消防クラブ」の盾を頂く



▲八幡平茶臼岳山頂にて…7月

「初めての登山」

小学三年 Y・K

わたしは初めての山登りが心にのこっています。バスに乗って八幡平に行きました。バスからおり、山を見たら高くて驚きました。

グループに分かれ、すぐに山に登り始めました。最初は坂道が急で疲れました。そして頂上では、おにぎりやくだものをおいしく食べました。また歩き始めて、きれいな花がたくさんさいていました。たくさんさんの山登りの人にも会い、「こんにちは」とあいさつをしてきもちよかったです。帰りに松川温泉にも行き、おふろに入りました。とても気持ちよかったです。

「初めて挑戦したソフトボール大会」

中学三年 M・T

私はこの清光学園に来て二年が過ぎましたが、初めて挑戦したことがいくつかありました。その中でも八月の「ふれあいソフトボール大会」の参加も自分には大変プラスになりました。

ソフトボールはルールの一つも知らず、例えばバッターが打ったらどこへ走ったらいいのかさえ分からない「しろうと」でした。そして、自分で



▲チームワークよく見事優勝…8月

足が遅いことを自覚していたので、チームの足を引く張るのが怖くて参加には抵抗がありました。メンバーを決めた先生に「なんて私を選んだの？運動神経も悪いし、やったことないのに」と聞いたら、「やる時はやってくれる人だから」と言われ、少し落ち着き試合に臨みました。

プレーしていくうちに、全く話しをしたことのない男子に応援されたり、意外にうまく動けて、「やったことないからヤダー」とか言っていたけど、最後はすごく気持ちよく楽しい日となりました。

これからもいろいろと新しい挑戦を続け成長につなげていきたいと思っています。



▲ ティーボールは止まっているボールを打つ競技です・・・11月

200 思い出作 & スナツ

「ティーボール大会について」

高校二年 K・K

秋にティーボールという野球に似た競技の試合を学園の生徒、先生方と行いました。

この行事は学園の行事ではなく、児童会が中心となり企画した内容のものです。

学園では児童会活動を活発にして学園生活をより良く楽しくしていこうと動いています。その一つとして、みんなと一緒にできる行事をしようと執行部が提案したら、「ティーボール」をやるという意見が出て、計画を立てました。休日に小学校一年生から高校三年生まで全員参加で四つのチームに分かれ、リーグ戦で行いました。ゴムボールでバウンドの変化が大きいためヒットになり、低学年でも十分おもしろく動きました。それぞれのチームでも熱心に応援したり、声を掛け合い守ったり、打ったりしてとても良い様子でした。ミスしても責めることなく雰囲気良く、行事をして意義があったと思います。

「年忘れ行事に参加して」

中学一年 H・K

僕は中学一年の夏に入所し、いくつか学園の行

事に参加しました。

その中で印象的だったのは餅つきでした。僕は今までうすときねで餅をついたことがなく、今回、初めて経験することができました。見よう見まねでやってみるとスムーズに体が動き、夢中になってしまいました。老人クラブのお年寄りの方々も私たちのために来て一緒に餅つきをしました。おばあさんの「えんどり」というおもちをひっくりかえすタイミングや手さばきは上手で驚きました。僕も安心してつくことができました。

一番うれしかったことは、自分のついたお餅をすぐにあんこ、きな粉などにまぶしたり、お雑煮にして食べれたことで、良い思い出となりました。



▲呼吸を合わせて「ベッタンコ」・・・12月

退園生からの便り

平成十三年度卒 小和田裕子

清光学園を退園し早くも1年が過ぎました。清光学園には家庭の事情で中学2年生の頃から高校卒業までの5年間お世話になりました。はじめは、自分が今置かれている状況が良く理解できず、自分の殻に閉じこもっていた時期もありました。家に帰りたい、けど学校には行きたくない、一人で閉じこもっていたという気持ちと常に葛藤していました。そんな不安な気持ちも新しい学校で出来た友人、そして学園の先生方のお陰で無くなり、少しずつ周りの人達と打ち解けていくことが出来ました。もし中学生のあの時に清光学園に来ていなかったら私はこの世からいなくなっていたかもしれません。

そんな今までの自分を消し去りたくて高校に入学してからは「自分革命」を決めました。物事を前向きに考えることやもともと自分を強く持つ事、性格を明るくする事等、内面を磨こうと少しずつですが頑張りました。この努力も実り「親友」と呼べる友人も沢山出来、自分自身も周りから「うるさい」と言われる程までに明るくなる事が出来ました。初めは全く行く気になかった高校。沢山の友人と出会い、多くのことを学び、自分を大きく変える事の出来た3年間はとても楽しく、行って良かったなあと思つづく思います。

今私は一人東京に出て働いています。学園にいた頃は「早く自立して東京に行きたい」といつも考えていました。しかし、いざとなつてみるとなかなかうまくいきません。初めての慣れない土地で初めての仕事。田舎と違って電車やバス等交通の面がとても便利だったり、お店やコンビニが沢山あつて生活面でも何も困ることのない都会。しかしその反面では町に溢れる車や人の山、キャッチセールスの人々、犯罪等今までの自分には考えられない事ばかりで、良い面も悪い面も両方含めて驚きの連続でした。そんな生活にも少しずつ慣れ、今では仕事もきつちり熟しています。皆が寝ている深夜働いたり、なかなか体力のいる仕事ですが、これからも頑張りたいと思います。

だけどこんな私でもホームシックになる事があります。東京には：猫が少ない！大の猫好き（猫バカ）の私としては東京生活の中で一番それが辛いです。一人暮らしをして猫と一緒に暮らすにしてもそれなりのお金が必要だし、お金を沢山貯めたい私にとっては給料の面でもちよつとキツイ訳です。岩手にいた頃はちよつと歩いたら猫、また少し歩いたら猫という様に沢山の猫達に囲まれていたのに東京では滅多に会いません。たまに会ったとしてもすぐに逃げられてしまします。東京の猫はプライドが高い！逆に田舎の方の猫はとても人懐っこくてすぐに誰にでも寄つてきます。正に天国から地獄です。学園にいた頃

は当時子猫だったMを捕獲する為に夜中の園庭を裸足で走り回ったり、猫を寝屋の中に入れて怒られたり（それでもまた中に入れたり）、障子を穴だらけにされて張り替えが大変だったりもしました。でも私の猫人生で一番楽しかった時でした。他の学園生の仲間と猫達（とーしゃん、かーしゃん、ミソ、そつくり、ぐるぐる、etc...）との触れ合い。夜一緒に寝たり、猫じゃらしで遊んだり、とてもとても幸せでした。今では先生方の猫に対する考え方が変わったと聞き、とても嬉しく思います。猫や犬等の動物達は、人に安らぎや優しさ等多くのを与えてくれます。可愛がることだけでなく動物達からそういう気持ちを手にしてくれると良いなあと思つて猫バカの私は思います。

突然ですが私には一つの大きな夢があります。実はその夢を叶えるためにも上京しました。今、一步一步少しずつですがその夢に近づいています。自分が本当に目指すべき夢に出会えたのも、今の自分がいるのも全て学園のお陰です。もし学園に来ていなかったら今の自分はありません。中学の頃は髪を染めたりピアスを沢山開けたり悪いことばかりしてきました。だけど先生方が私を正しい道へと導いてくれたからこそ今の私があります。この5年間本当に心から感謝しています。ありがとうございます。また休みをとったら必ず学園に行きまします。お土産持つていくから待っててね！夢を掴めるようこれからも見守つて下さい。



焼肉ヤマト様招待

焼肉に笑顔

盛岡市にある「焼肉・冷麺ヤマト」様より毎年、クリスマスプレゼントとして焼肉などのおいしいごちそうに招待してくださっています。

これは、緑川輝男社長が学園の子どもたちに何かしてあげられないかと、この企画を考えてくださり、交流が始まりました。

今回4回目の招待が同市上厨川の「韓式食彩」で行われ、いろいろな種類の焼肉や冷麺、アイスクリームなどたくさん振る舞って頂きました。子ども達は「おいしい」と笑顔いっぱいでした。



🍏 たくさんのリンゴをほおばりました 🍏

J A花巻果樹部会石鳥谷支部様と大迫町の七折農園様よりたくさんのリンゴを頂きました。食後のデザートとして小さい子もナイフを持ち、自分で皮をむき、おいしく食べる事ができました。



